

長野県ものづくり産業振興戦略プラン（案）

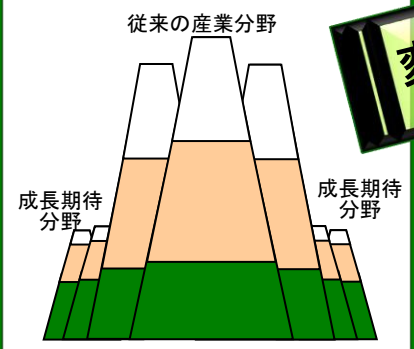
（仮称）

計画期間：平成24年度～平成28年度

現状と課題

現 状

電機・情報・電子など特定分野に特化した製造業の構造



経済情勢等

- 生産、所得の減少
- 雇用環境の低迷
- アジア工業力台頭
- リーマン・ショック
- 東日本大震災発生
- 歴史的な円高 等

長野県の強み

- 加工組立業種集積
- 高度技術・部品集積
- 特徴ある研究シーズ
- 特色ある地形・気候
- 豊富な地域資源 等

前プランの成果

<成果等>

- スーパーモジュール
- 地域資源活用製品
- 人材の育成

<体制整備>

- 産学官連携体制
- 工業技術総合センター設備拡充 等

課 題

変動に強い産業構造が求められる

新しい産業の創出・育成
海外の経済情勢や新興国の工業力台頭の影響を受けにくい新しい柱となる産業が地域に必要

新しい市場の獲得
成長する市場やニーズが高まる市場を獲得することが必要

提案型・開発型への転換
国内に残る新製品開発、生産技術開発等に対応できる体制への転換が必要

長野県の強みの活用

- 精密微細加工・電子技術と小型の高機能部品群の活用
- 特徴ある農産物等の地域資源の活用
- 健康・環境分野等で高い意識を持つ県民ニーズの取り込み 等

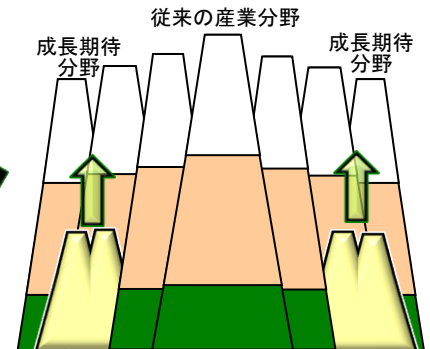
成果活用・連携

- 研究成果の活用
- 人材・ネットワークの活用
- 支援体制、設備活用
- 先行的取組と連携 等

目指すべき方向

未来を拓く次世代産業の創出

新たな柱となる産業の創出により安定したハケ岳型の構造に転換



<5年後の目標値>

- 製造品出荷額等(H22年(速) 5.55兆円) **7兆円への到達**
- 有効求人倍率(H23年11月 0.76倍) **1.0倍への到達**
- 工場立地件数(H22年 30件/年) **200件(累計)の達成***
※敷地面積1,000㎡以上
※県内企業の県内での工場立地を含む

成長が期待される3つの産業分野

1 健康・医療分野

【主なターゲット】

- ◆現場が使いやすく、患者等の負担が少ない小型・高機能の医療・介護機器
- ◆地域の農産物を使った機能性食品

先進事例 植込型補助人工心臓(㈱サンメディカル技術研究所) ▲



2 環境・エネルギー分野

【主なターゲット】

- ◆エネルギーの使用を大幅に減らす画期的な機械装置・部品

先進事例 卓上型工作機械(DTF研究会(事務局:県テクノ財団)) ▲



3 次世代交通分野

【主なターゲット】

- ◆電気自動車、小・中型航空機等の次世代交通分野の燃費向上等を実現する軽量・小型の基幹部品

先進事例 次世代電気自動車向け減速機(㈱サイベックコーポレーション) ▲



拡大する有望な市場

1 アジア新興国市場

【主なターゲット】

- ◆新興国で急激に増加する中間層・富裕層
- ◆新興国等の完成品メーカー 等

2 先進国の有望市場

【主なターゲット】

- ◆高齢化が進む先進諸国の高齢者向け市場 等

基本戦略と重点プロジェクト

成長産業集積戦略

成長期待分野への集中的な展開

ベンチャー等重層的な企業群の形成

重点プロジェクト

- 世界レベルの産学官連携による成長期待分野のリーディング産業の育成(テクノ財団に専門機関設置)
- 成長期待分野への展開を支える下請・受注加工型企業の研究開発力の強化(工業技術総合センターの支援体制整備)
- 成長産業のサービス分野等の創業サポートの強化(中小企業振興センターの機能強化) 等

次世代産業誘致戦略

成長期待分野の企業誘致を重点的に促進

重点プロジェクト

- 長野県の魅力を活かした産業誘致、県内企業の成長期待分野への再投資促進(助成制度拡充) 等

人材育成・確保戦略

成長期待分野への展開を担う有能な人材を供給

重点プロジェクト

- 開発・事業化を担う高度技能・技術人材の育成(工科短期大学等)の充実・見直し)
- 女性等の有能な潜在労働力の活用強化、高度専門人材獲得(再就職、U・Iターン機能の強化) 等

有望市場開拓戦略

成長期待分野の市場への積極的参入・新興国市場への展開

重点プロジェクト

- 成長分野・新興国のニーズ情報の収集・提案機会の拡大(駐在員配置、キャラバン隊派遣) 等

長野県の目指す次世代産業のイメージ(案)

ものづくり産業振興戦略プラン(仮称)

～ 未来を拓く次世代産業の創出 ～

	目指す理由	主なターゲット	展開のイメージ	県内開発事例
健康・医療	成長性 (国内生産額の予測) 医療・介護・健康・子育てサービス市場 約30.5兆円 (H32年予測) ※1 H19年比 約12.9兆円増 県内製造業の進出希望 医療機器、健康福祉機器、健康食品・飲料分野 47.5% (合計値) ※2	◆ 患者の負担を軽減する小型治療機器の開発・付帯サービス ◆ 医療・介護現場が使いやすい小型機器の開発と付帯サービス	機器のモバイル化 携帯型の治療機器を開発 患者の負担の少ない小型・高性能の医療機器を開発・提案 入院による治療 → 機器のモバイル化 → 患者の行動範囲が拡大 長野県の強みを生かす 高性能小型電子部品 / 難加工材料精密加工技術	精密加工・組立技術を生かして、コンパクトな補助人工心臓を開発。心臓疾患患者の社会復帰を支援。 植込型補助人工心臓開発・事業化 ▲ (株)サンメディカル技術研究所
	長野県の強み・優位性 ◆ 高性能部品・高度加工技術を持つ企業が集積 ◆ 水、農産物、農産加工品などの地域資源が豊富 ◆ 県民の健康に対する意識が高く、先進的な取組も行われており、現場や患者からの新たな開発ニーズを取り込みやすい	◆ 特徴のある地域資源を使った新しい機能性食品の開発と付帯サービス	機能性の分析・付加 新たな機能性食品を開発 地域資源を生かした健康機能を高める機能性食品を開発・提案 加工食品を量産 → 販売 → 機能性の分析・付加 → 機能性食品を開発・健康な生活を提案 → 販売・提案 食生活の多様化 → 健康を増進 長野県の強みを生かす 豊富な農産品・発酵食品等 / 栽培・育成技術発酵・バイオ技術	長野県の特産品である「すんき」由来の植物性乳酸菌を活用したヨーグルトを開発 植物性乳酸菌ヨーグルトの開発 ▲ (有)エイチ アイ エフ
環境・エネルギー	成長性 (国内生産額の予測) 環境・エネルギー課題解決産業 (次世代自動車含) 約30.6兆円 (H32年予測) ※1 H19年比 約23.7兆円増 県内製造業の進出希望 環境・エネルギー分野 39.0% ※2	◆ エネルギーの使用を大幅に減らす画期的な機械装置・部品の開発、環境負荷低減に向けた付帯サービス ◆ 太陽光や小水力など自然エネルギーを活用した製品の開発及びメンテナンス等の付帯サービス	小型化・低消費電力化 省エネ工場の実現 卓上型工作機械の開発・販売により、工場の省エネルギー化を提案 多機能工作機械 (マシニングセンタ) → 小型化・低消費電力化 → 卓上型工作機械を開発・販売 長野県の強みを生かす 高性能電気機械 / 精密微細加工技術 消費電力を1/10に節減	切削加工、研削加工、放電加工などが出来る多機能の卓上型生産機械を開発 卓上型生産機械の開発・事業化 ▲ DTF研究会(事務局:テクノ財団) 製造:高島産業(株)
	長野県の強み・優位性 ◆ 省エネ化技術を持つ企業の集積 ◆ 水力、太陽光等の自然エネルギーが豊富			太陽光を集めエネルギーを作る装置を開発した企業が、県内で実証実験を開始
次世代交通	成長性 (国内生産額の予測) 次世代自動車含む 環境・エネルギー課題解決産業 約30.6兆円 (H32年予測) ※1 H19年比 約23.7兆円増 航空機 約2.0兆円 (H32年予測) ※1 H19年比 約0.8兆円増 県内製造業の進出希望 自動車(環境対応車含)、航空・宇宙機器分野 32.0% (合計値) ※2	◆ 電気自動車、小型航空機等の次世代交通分野の走行・飛行距離の向上等を実現する基幹部品や加工装置の開発、保守等の付帯サービス	部品の軽量化・電装化 電気自動車・小型航空機に供給 走行・運行距離を向上させる基幹部品を開発・販売 自動車部品等製造 → 供給 → 部品の軽量化・電装化 → 基幹部品を開発 → 供給 → 電気自動車 / 小型航空機 自動車(ガソリンエンジン) → 部品の軽量化・電装化 → 電気自動車 / 小型航空機 長野県の強みを生かす 高性能モジュール / 軽量材料加工技術 走行・飛行距離が2倍にUP	電気自動車のタイヤホイールに内蔵できる小型モーター用減速機を開発。 次世代電気自動車向け減速機の開発 ▲ (株)サイベックコーポレーション 航空機や次世代自動車に使われる炭素繊維強化プラスチックの成形装置を開発 CFRP焼成用オートクレープの開発 ▲ (株)羽生田鉄工所

※1 資料:産業構造ビジョン2010(経済産業省) ※2 資料:平成23年度長野県工業技術動向調査(長野県商工労働部)